

令和8年度 第3回

希望郷いわてモニターアンケート質問書

課題名	岩手県庁舎の再整備に関する意識調査
-----	-------------------

令和8年6月

岩手県総務部管財課

岩手県庁舎の再整備に関する意識調査

岩手県総務部管財課

I 趣旨

県では、築60年が経過し、耐震性能の不足や老朽化が課題となる県庁舎の再整備について、昨年度実施した県民アンケートなどを踏まえ、県庁舎再整備に関する基本理念や整備の方向性を示す「基本構想」を策定しました。この基本構想を踏まえ、今年度は、事業実現に向けた基本的な枠組みとなる「基本計画」の検討を進めています。

今回のアンケートは、将来の県庁舎に期待する役割や重視すべき機能などについて、県民の皆さまからのご意見やご期待について幅広くお伺いしたいと考えております。

お寄せいただいたご意見は、今後の基本計画の検討において、県民の視点を反映するための貴重な資料として活用させていただきます。

Ⅱ 設問（以下の設問について、別紙回答用紙の該当欄にご記入願います。）

問 1 あなたの年齢、性別、居住地を教えてください。

(1) 年齡

- ① 20代 (10代も含む)
② 30代
③ 40代
④ 50代
⑤ 60代
⑥ 70代以上

(2) 性別

- ① 男性
② 女性
③ その他
④ 答えたくない

(3) 居住地

(市町村名：)

- ① 行政手続や相談の場
- ② 政策の企画・立案や調整を行う拠点
- ③ 災害時の防災・危機管理の中心拠点
- ④ 官民共創や地域連携を進める拠点
- ⑤ 県民が利用・交流できる開かれた施設
- ⑥ 県の象徴となる施設（デザイン性・シンボル性）
- ⑦ その他（ ）

- ① 多少コストがかかっても、県の象徴となる魅力的な庁舎とするべき
- ② 機能性を重視し、効率的でシンプルな庁舎とするべき
- ③ できる限りコストを抑えた最小限の庁舎とするべき

- ① 防災性（耐震性能や防災機能の確保）
- ② 機能性（業務効率や使いやすさ）
- ③ 利便性（交通アクセスや分かりやすさ）
- ④ 開放性（県民利用・交流機能）
- ⑤ 環境性能（脱炭素、省エネルギー等）
- ⑥ コスト（整備費用および将来負担の抑制）
- ⑦ 事業期間の短縮（早期着工・工期短縮）

- ① 防災機能を最優先とし、防災性を重視した庁舎とする
- ② 環境配慮や持続可能性を重視した庁舎とする
- ③ 官民が連携・協働する拠点としての機能を重視する
- ④ 働きやすく効率的な行政運営を重視した庁舎とする